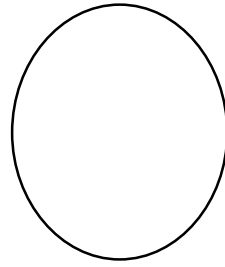


ごあいさつ

社団法人
日本オリエンテーリング協会
会長 長谷川純三



ごあいさつ

岡山県知事 石井正弘

古く平安時代からその景観美を和歌にうたわれ、江戸時代には西国大名の舟泊りの地として栄えた瀬戸内海の岡山県白石島において、第14回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会を開催する運びとなりました。主催者を代表してごあいさつを申し上げます。

今年は首都圏から遠く離れた地での開催にもかかわらず、選手権クラスに122チームという、ここ数年と変わらぬ数のエントリーがあったと聞き喜ばしく思います。また参加都道府県の28という数字は、3年前の長野県大会のそれに匹敵し、ここ7年間で最大の参加数となります。各選手団とも対抗意識を燃やしての激戦が予想されます。

この大会は、8つの選手権クラスでの個々のリレーチームの戦いであるとともに、そのチームが所属する各都道府県対抗の団体戦でもあります。各チームはチーム競技ならではの戦略を練り、チームワークを発揮して日ごろのトレーニングの成果を十分に発揮されるように期待します。

オリエンテーリングは男女や年齢を問わず参加できる、まさにユニークな生涯スポーツです。一般クラスへの参加者も含め、ぜひ生涯スポーツとしてのオリエンテーリングを存分に楽しんでいただきたいと思います。

終わりに、本大会の開催にあたりご後援をいただきました文部科学省、財団法人日本体育協会、岡山県、岡山県教育委員会等、多大なるご協賛いただきました関係各位に心からお礼申し上げます。

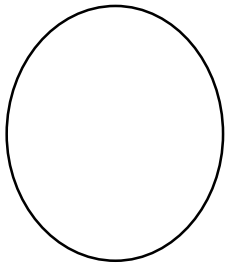
そして、長期間開催に向けてご努力されてこられた主管の岡山県オリエンテーリング協会の皆さまには、改めて厚くお礼申し上げます、ごあいさつといたします。

平成17年度(第14回)全日本リレーオリエンテーリング選手権大会が、多島美を誇る瀬戸内海国立公園の名勝地・白石島で、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。また、全国各地からお越しいただいた皆様を心から歓迎いたします。

本大会は、全国から多くの愛好者の皆様が集い、各都道府県代表チームが駅伝形式で競うとともに、一般参加者によるリレー競技も併設されており、オリエンテーリング競技の魅力を一層高めるものと確信しております。これもひとえに関係者の方々の御熱意と御尽力のたまものと深く敬意を表します。こうした中、本大会が開催されますことは誠に意義深く生涯スポーツの振興、さらにはスポーツ活動全体の発展にも大きく寄与するものと期待しております。

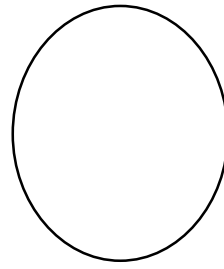
今秋、岡山県では、岡山国体と全国障害者スポーツ大会が開催され、県民のスポーツに対する関心は一段と高まっており、選手の皆様におかれましては、日頃の成果を遺憾なく発揮されますとともに、この機会に全国の皆様との交流の輪を大いに広げていただき、心に残る大会となりますようお願いいたします。また、この白石島をはじめとする笠岡諸島の美しい自然や海の幸、地域の人々との触れ合いを楽しみながら、本県の魅力を存分に堪能していただければ幸いです。

終わりに、大会の御成功と今後ますますの御発展を祈念申し上げ、御あいさつといたします。



歓迎のことば

岡山県 笠岡市長 高木直矢



ごあいさつ

岡山県オリエンテーリング協会
会長 千田博通

皆様、ようこそ、笠岡市へお越しくださいました。全国から多くの選手・大会関係者の皆様をお迎えし『第14回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会』が、ここ笠岡市白石島において開催されますことは、大きな喜びであり、市民とともに心から歓迎申し上げます。

笠岡市は岡山県西南部に位置する人口約6万人の都市です。また、大小30有余の島々が点在する瀬戸内海国立公園の笠岡諸島と生きた化石「カプトガニ」に象徴される豊かな自然と環境に恵まれたまちです。

瀬戸内海に面した海のまちだけに、自慢はやはり海の幸です。笠岡市の沖合は紀伊水道と豊後水道から流れ込む瀬戸内海の東西の潮流がぶつかり合うところ。エサのプランクトン類も豊富で、身のしまった魚のおいしさは「とびっきり！」です。市の魚「シャコ」をはじめ、クロダイ、メバル、スズキ、エビ、タコなど、名前をあげればきりがありません。また、白石島では、国の重要無形民族文化財に指定された「白石踊」が小中学校の授業の中に取り入れられるなど、踊りの保存伝承に努めています。

さて、今年10月には、「晴れの国おかやま国体」が開催され、笠岡市では「みんなが主役 笑顔のかさおか」をスローガンに、市民の皆様方が一致団結し、全国からの皆様を温かくお迎えいたしました。そして、力いっぱい応援いたしました。おかげをもちまして、岡山県は天皇杯、皇后杯という栄誉を勝ち取ることができました。こうしたスポーツに対する関心が高まる中、このような盛大な大会が開催できますことは、誠に光栄であり厚く感謝申し上げます。

大会に参加されます選手の皆様におかれましては、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、すばらしい成績を収められますことを御期待申し上げます。また、大会期間中は笠岡市の豊かな自然や皆様を温かく迎える地元の方々の人情に触れていただきながら笠岡諸島を満喫していただきたいと思っております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり、多くの御尽力・御支援を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、オリエンテーリング競技の益々の御発展をお祈りして歓迎のことばとさせていただきます。

皆様、ようこそ、第14回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会にご参加いただきましてありがとうございます。主管県協会を代表いたしまして心から歓迎申し上げます。

本大会は、地元の多大な協力を得て、多島美を誇る瀬戸内海国立公園の一角、白石島で開催することにいたしました。島で初めての全国大会であり、ご参加のオリエンティアの皆様には、いつもとちょっと違ったトレインで、リレーオリエンテーリングの楽しさとともに、島の美しさ、瀬戸内の美しさ、そして瀬戸内の冬の味覚も満喫していただきたいと思っております。

今回、当協会独自に「リレーオリエンテーリング体験版」相当の特別クラスを設け、リレー種目初級者クラスの人にも楽しんでもらえるような企画もいたしました。オリエンテーリングの愛好者が少しでも増えるきっかけになればと考えております。

また、この風光明媚な地でのオリエンテーリングを存分に味わっていただけるよう、全日本リレー選手権大会の前日には、「トレイル・オリエンテーリング大会」、そして翌日には、古くから地元の人々に大切に守られてきた、由緒ある四国88箇所ミニ霊場をそのまま使った、「島内88箇所巡りお遍路オリエンテーリング大会」も開催いたします。

これらを合わせ、「晴れの国おかやま・白石島オリエンテーリング3日間2005」と称し、行政、地元白石島を始め関係各位の絶大なご支援を得ながら、当県オリエンテーリング大イベントとして、取り組んでまいりました。

皆様のご健闘をお祈り申し上げますとともに、どうぞ、晴れの国おかやまのよさも堪能してください。

終わりに、絶大なご支援、ご協力を得ました岡山県、笠岡市を始めとする関係諸団体ならびに地元白石島の皆様に厚く御礼申し上げます、歓迎のご挨拶いたします。

第14回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会 大会役員

名誉会長	石井正弘 岡山県知事
名誉副会長	宮野正司 岡山県教育長、高木直矢 笠岡市長
会長	長谷川純三 (社)日本オリエンテーリング協会会長
副会長	千田博通 岡山県オリエンテーリング協会会長 久保喜正 (社)日本オリエンテーリング協会副会長 橋 直隆 (社)日本オリエンテーリング協会副会長
顧問	池上賢太郎 岡山県産業労働部長、吉井常浩 岡山県教育庁保健体育課長 安藤伸吾 笠岡市教育委員会教育長、古木哲也 笠岡市政策部長
参与	猪熊 真 岡山県産業労働部観光物産課長、山本正広 岡山県教育庁保健体育課スポーツ振興班 総括副参事、石井賢三 笠岡市教育委員会教育次長、有本敦至 笠岡市政策部協働のまちづくり課 島づくり海援隊隊長
実行委員長	千田博通 岡山県オリエンテーリング協会会長
同副委員長	佐藤旭一 岡山県オリエンテーリング協会理事長
委員	伊東洋一郎、濱上進、松田正作、梶房修身、山縣正昭、唐樋一郎、村越真、尾上秀雄、
大会コントローラー	堀江康博
競技役員	
運営責任者	佐藤旭一 (副) 濱上 進
総務責任者	濱上 進 (副) 松田正作
競技責任者	梶房修身 (副) 山縣正昭
地図・コース	山川克則 木村佳司
本部	有本敦至 辻田尚史 天野文男 天野 正 河田 香 西原貴美江
受付	松田正作 水川敏秋 清迫恭子 澁谷はる香 藤原舞美
スタート・フィニッシュ	山縣正昭 伊東洋一郎 木藤祐介 寺松克訓 濱本秀喜
計算センター	唐樋一郎 的場洋輔 田中幸生 上田良生 千田 博 大原 卓 天野いづみ
実況中継	山川克則 木村佳司
会場・交通	守屋基範 池田憲太郎 福尾恭幸 平野匡規 藤井範章 白石島消防団の皆様
救護	笠岡市保健師

交通案内

< 中国・瀬戸内海地域 >



< 笠岡諸島 >



< 笠岡駅、

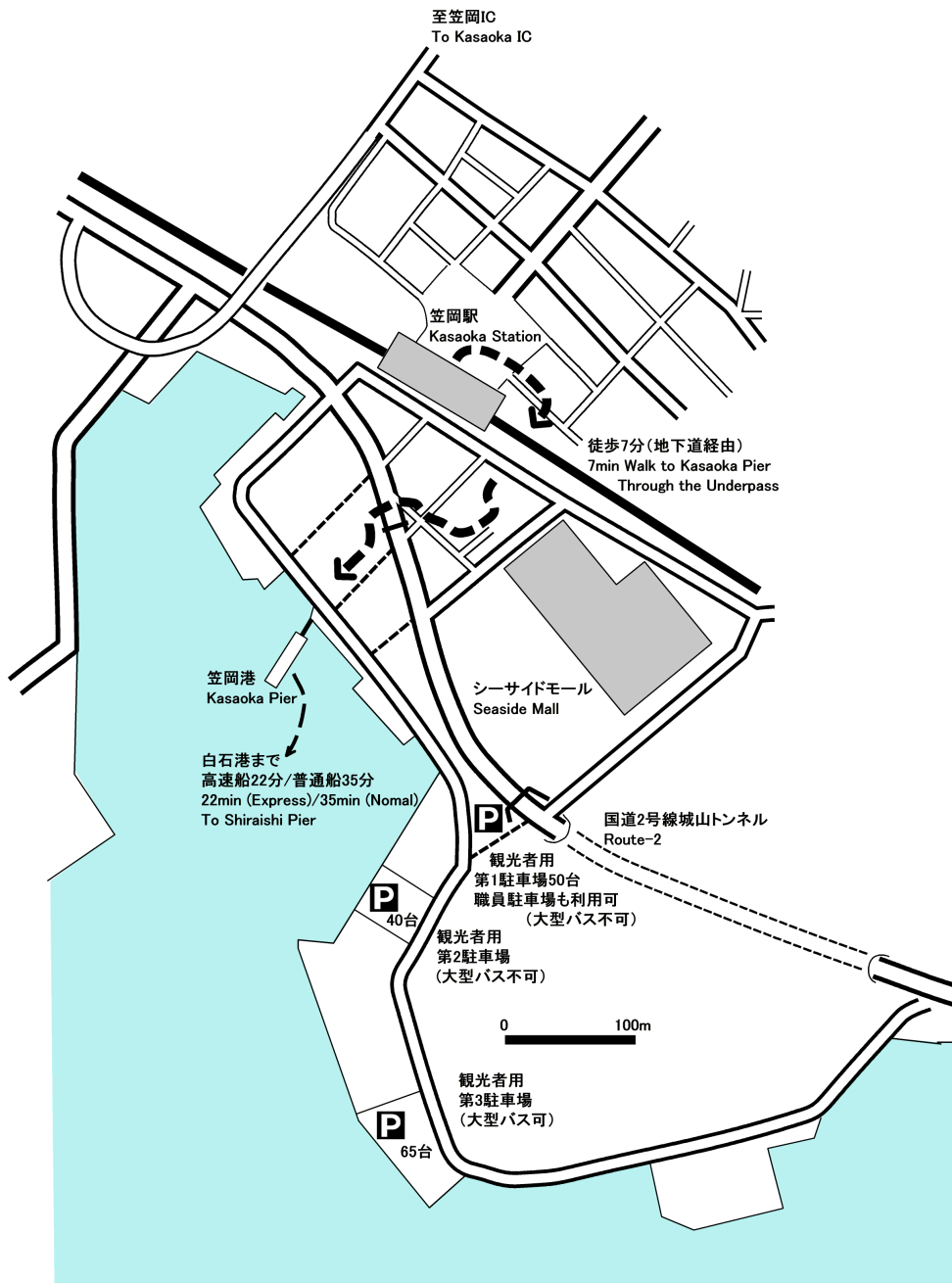
笠岡港付近 >

第1駐車場の一部に職員駐車場と表示のある区画は土日のみ駐車可です。

月曜日のお遍路Oまで参加される方は、この区画への駐車を避けてください。

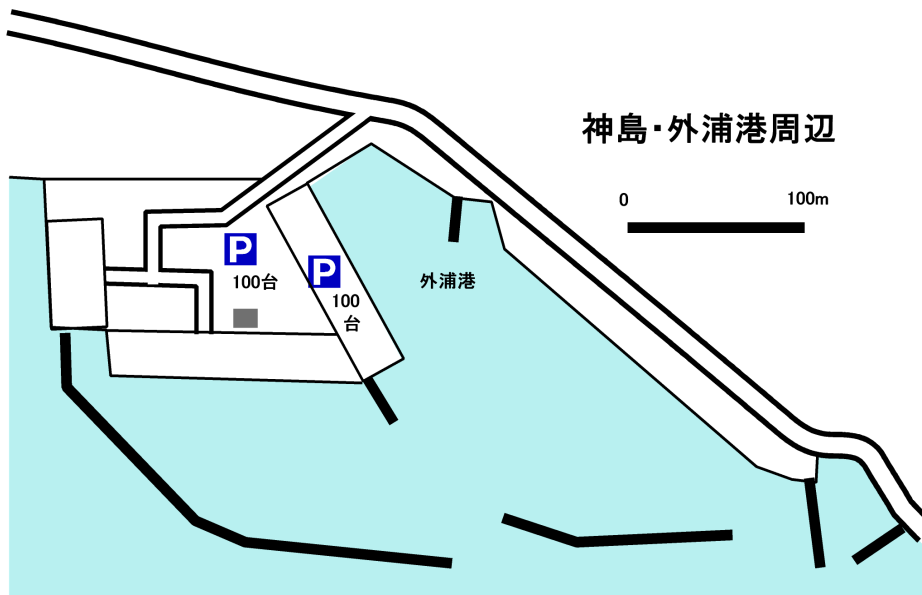
おねがい!

定期便をご利用の場合に、満員となって日常生活に利用されている地域の方に迷惑がかかることもありますので臨時便運航時間帯では、**できるだけ臨時運航便**をご利用ください。



< 神島外浦港付近 >

神島宿泊者はこちらの無料駐車場をご利用ください。



< 臨時船、定期船 運航時刻 >

	定期 臨時	船種	定員	笠岡		神島	高島	白石島	北木島	真鍋島	
				笠岡港	フェリー埠頭						
下	定期	高速	96人	7:25				7:47	8:01	8:09	
	臨時	大型	240人	7:15		7:35	7:41	7:50			12/18のみ
	定期	普通	110人	8:00		8:20	8:26	8:35	8:55	9:10	
	定期	フェリー			9:00			9:45			
	定期	高速	96人	9:10				9:32	9:46	9:54	
	臨時	小型	80人	10:15				10:45			12/17のみ
	定期	高速	96人	10:50				11:12	11:26	11:34	
	定期	フェリー			11:00			11:45			
	臨時	大型	240人	11:30				12:05			12/17のみ
	定期	普通	110人	12:40		13:00	13:06	13:15	13:35	13:50	
り	臨時	大型	240人	13:30				14:05			12/17のみ
	定期	高速	96人	14:20				14:42	14:56	15:04	
	定期	フェリー			14:40			15:25			
	臨時	大型	240人	15:00				15:35			12/17のみ
	定期	普通	110人	15:20		15:40	15:46	15:55	16:15	16:30	
	定期	高速	96人	16:30				16:52	17:06	17:14	
	定期	フェリー			17:00			17:45			
	定期	普通	110人	17:55		18:15	18:21	18:30	18:50	19:09	

	定期 臨時	船種	定員	真鍋島		北木島	白石島	高島	神島	笠岡		
				真鍋島	北木島					笠岡港	フェリー埠頭	
上	定期	普通	110人	6:15	6:35	6:55	7:03	7:09	7:27		8:40	
	定期	フェリー										
	定期	高速	96人	8:20	8:28	8:42				9:04		
	定期	普通	110人	9:10	9:35	9:55	10:05	10:11	10:31			
	定期	高速	96人	10:00	10:08	10:22				10:44		
	定期	フェリー				10:00					10:45	
	定期	高速	96人	11:35	11:43	11:57				12:19		
	臨時	大型	240人			12:50				13:25		12/18のみ
	定期	フェリー				13:35					14:20	
	臨時	大型	240人			14:10				14:45		12/18のみ
り	定期	普通	110人	13:50	14:10	14:30	14:38	14:45	15:03			
	定期	高速	96人	15:40	15:48	16:02			16:24			
	定期	フェリー				16:00					16:45	
	定期	普通	110人	16:30	16:50	17:10	17:18	17:24	17:42			
	定期	高速	96人	17:20	17:28	17:42			18:04			
	臨時	小型	80人			18:00	18:10	18:16	18:35			12/17のみ

臨時増発便は12月17日又は18日の限定ですので
ご注意ください。

臨時増発便の運賃は白石島に直行又は神島・高島經由
いずれの場合も定期の普通船プリンス号と同額とします。

定期便の普通船と高速船は運賃が違いますから
ご注意ください

乗船券は各乗船港の切符売り場で販売していますが、
大会会場でも販売しますのでご利用ください。

定期船の運賃は以下のとおり

高速船(せと)運賃表 (円/大人・片道)
小児半額(10円未満の端数は切り上げ)

	白石島	笠岡
北木島	480	1,090
真鍋島	380	1,360

普通船(プリンス)運賃表 (円/大人・片道)
臨時増発便七同額

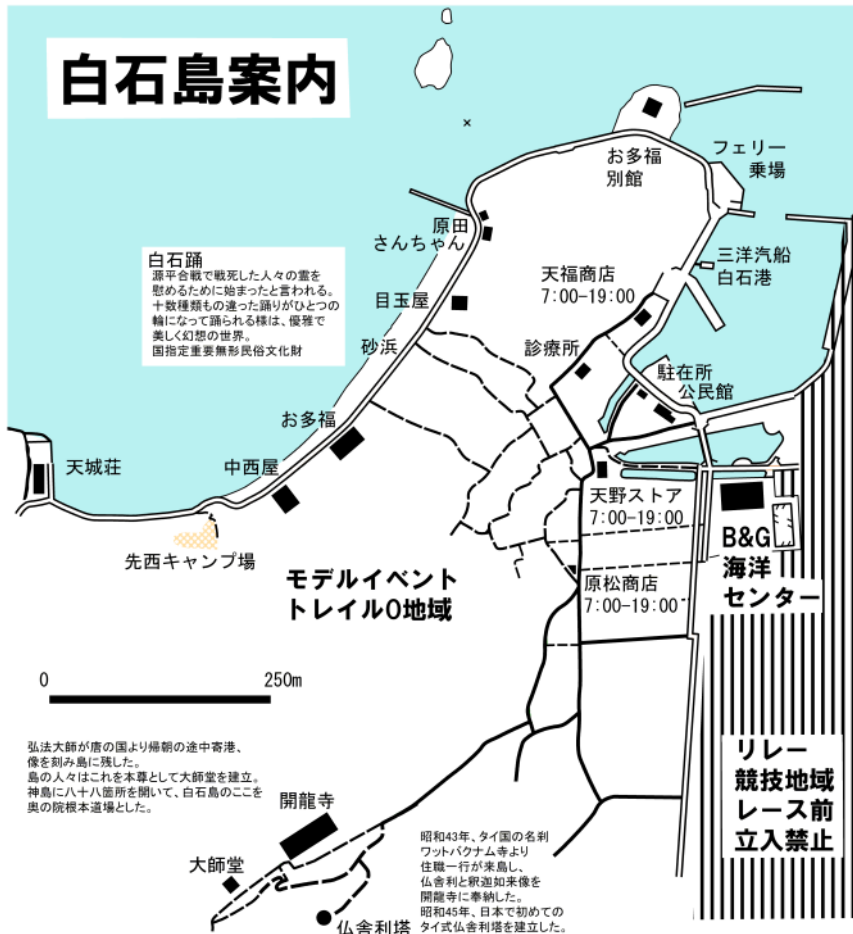
	神島	高島	白石島	笠岡
小児半額(10円未満の端数は切り上げ)	290	120	120	500
北木島	280	420	450	590
真鍋島	180	450	520	760

フェリー運賃表 (円/大人・片道)
小児半額(10円未満の端数は切り上げ)

	白石島	笠岡
	450	

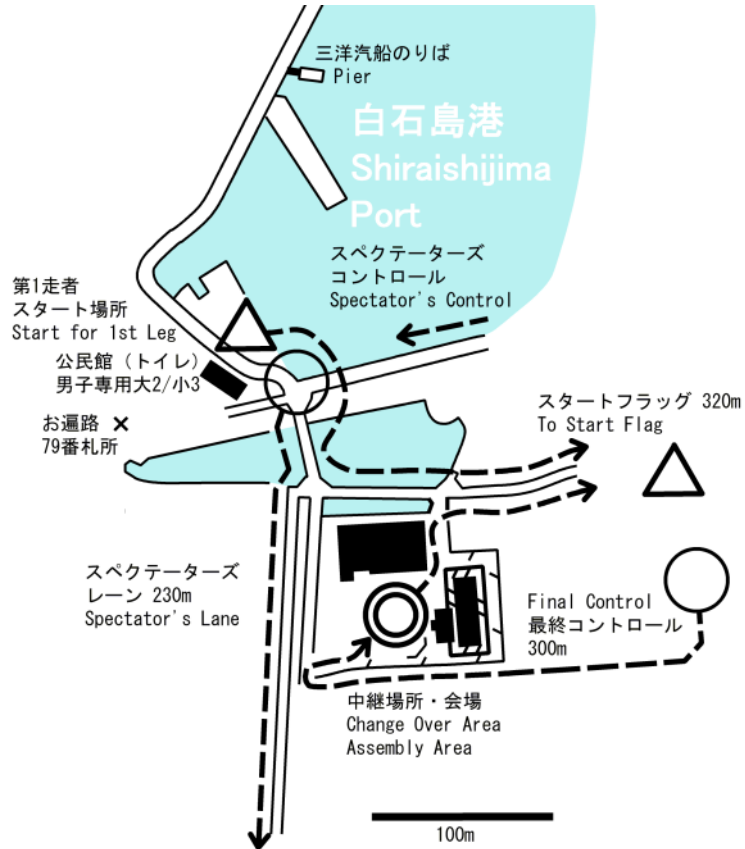
笠岡港のフェリー乗り場は客船桟橋より東1Km徒歩で
15分のところにあります。島に駐車場はありません。

< 白石島 >

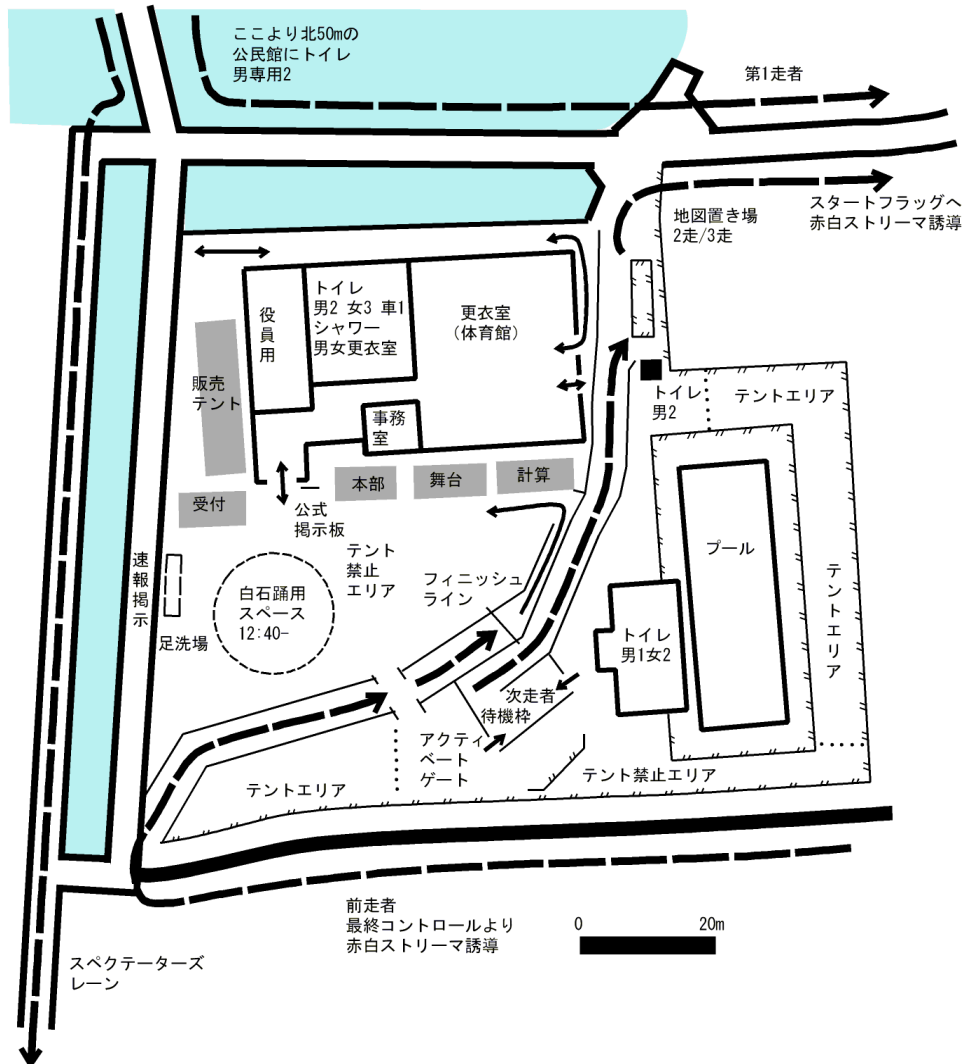


会場案内

< 競技レイアウト >



< 会場レイアウト詳細 >



【白石島 2005 共通情報】

会 場

・笠岡市 B & G 海洋センター(開場時刻 7時 30分 ~) 白石島案内を参照 ください。

服装・シューズに関する情報

特に制限はありません。

問い合わせ

・大会前 12 / 15まで、および 12 / 20以降

岡山県オリエンテーリング協会 事務局 (佐藤旭一) 〒710-0131 倉敷市天城台 3-1-8

E-Mail satokyoku@nifty.com Tel/Fax 086-428-3732 (携帯 090-2005-3008)

・12 / 16 ~ 19は大会本部 0865-68-4516 (笠岡市 B & G 海洋センター) もしくは携帯 (090-2005-3008)へ

荒天中止の決定について

・当日著しい荒天になった場合の開催実施可否の判定は、当日午前 6時に行います。

開催の有無にかかわる問い合わせは、この時間以降に以下の携帯電話までお問い合わせ ください。

佐藤 090-2005-3008 濱上 090-7546-1567 梶房 090-1681-3154

お知らせ

全日本リレー大会他の成績表送付希望者は、受付で所定の申込をして ください。 1部 500円

トレイル O 大会、お遍路 O 大会の成績も掲載します。なお web にも掲載します。

全日本リレー大会の地図販売は、繰り上げ一斉スタート後に行います。(全コントロール図 A3 700円、トレイル O 全コントロール図 A4 500 円) 全コントロール図は、お遍路 O に使用する白石島全域がすっぽりと収まっています。この白石島全域の地図を使って、翌日のお遍路 O の作戦を練って ください。

参考情報 :お遍路 O のコントロール (88 個) は、すべて地図記号の× (ほこら等) に設置されます。

白石島全域地図上には、この地図記号が約 140 箇所存在します。

・リレー大会当日は、白石島郷土料理の温かい丼昼食を 1杯 300 円の特別価格で販売します。おいしくあっさりしていて体が温まり、ボリュームも十分ありますので、弁当の斡旋はいたしません。

また、近隣笠岡諸島の海産物を中心とした特産品、飲み物類の販売も行います。

なお、島 (立ち入り禁止区域外) に小さなスーパー (7 :00 ~ 19 :00) はありますが、コンビニはありません。

・リレー大会前日 (12/17) と翌日 (12/19) の昼食について、以下のとおり島の旅館の仕出し弁当を斡旋します。

希望の方は、事前にメールにて申し込んで ください。入金確認したい、引き受けのメールを発信者に送信します。

当日会場 (海洋センター) にて 11時 30分頃からお渡しします。

申込先アドレス cocoxan@lime.ocn.ne.jp

記載事項 必要日 (12/17、12/19) 氏名、申込数量、金額

件名 (Subject) は、0 白石島 2005 弁当申込として ください。

支払方法 銀行振り込み 笠岡信用組合 本店営業部 普通預金 0542100

口座名 中西屋旅館 原田 健 (ナカニシヤリョカン ハラダ タケル)

住所 〒714-0036 笠岡市白石島 260 (TEL 0865-68-3553)

販売価格 600円 / 個

申込期限 12月 14日 (水) (なるべく早めにお申込 ください)

・開会式会場、およびリレー大会会場で帰りの乗船券を出張販売いたします。混雑防止のため、早めに購入 ください。

・12/17 (日) 白石島で宿泊予約されている場合、当日午前中からチェックインできます。荷物等宿へ置き、身軽な形で各イベントに参加 ください。

・宿泊の斡旋については、大会 HP もしくは開催要項を参照 ください。

留意事項

・行事賠償責任保険は主催者が締結します。傷害保険はリレー大会のみ主催者側で加入しますが、それ以外は各自で加入 ください。また各自健康保険証の持参をお勧めします。

・大会への参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理はしないこと。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者・管理者はその責任を負いません。

・怪我をした競技者を助けることは競技者の義務です。怪我人を見つけた場合は、最寄の係員に連絡 ください。

- ・大会会場に医師は駐留しておりません。救護所で簡単な応急手当は可能ですが、怪我の度合いによっては、病院への搬送が必要となります。なお会場近くに診療所があります(P5 <白石島> 参照)
- ・診療所 tel 0865-68-3148 診療時間 9:00～12:00、15:00～17:30 (土曜午後、日曜は休日待機)
- ・リレー大会まで、本大会参加予定者の笠岡市 B&G 海洋センターから概ね東エリアへの立ち入りを禁じます。
- ・自分で出したごみは、必ずお持ち帰りください。斡旋した弁当の空は回収しますが、他のごみを入れないでください。
- ・民家の庭や畑に入ったり、樹木を傷つける等自然を損なうことはしないでください。
- ・喫煙は指定された場所以外ではしないでください。火気の使用も禁止します。
- ・大会前当日会場付近での宿泊のためのテント設営は禁止します。
- ・会場内および周辺での物品の販売は、予め岡山県オリエンテーリング協会の承認を受けた方以外出来ません。

平成 17 年度(第 14 回)

【全日本リレーオリエンテーリング選手権大会】

主 催 : (社)日本オリエンテーリング協会
 主 管 : 岡山県オリエンテーリング協会
 開催日 : 平成 17 年 12 月 18 日(日) 雨天決行・荒天中止
 会 場 : 笠岡市 B&G 海洋センター

『全日本リレー大会 競技に関する重要情報』

走順票の提出

- 選手権クラス並びに一般クラス・特別併設クラス(リレーのみ)の提出用走順票は、本プログラムに同封しています。
- 選手権クラスの走順票提出期限 12月15日(木) 24時 必着(厳守)**
- ・走順票には各チーム登録名簿の正選手および補欠選手の中から走順に選手名を記入し、下記へ郵送、ファックスもしくは E-Mail で提出してください。
 - 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育館内
(社)日本オリエンテーリング協会
 - Fax No. 03-3467-4549 E-mail: joa@hear.to
- 選手権クラス走順一覧表は、開会式受付時に各都道府県選手団に1枚ずつ配布、公開します。
- 期限までに提出がない場合は、本プログラム記載の名簿順を走順として記録、整理を行います。
- ・上記走順票提出後、急病等の緊急事態により選手が出場できなくなった場合、同一クラス、同一チーム内(補欠を含む)に登録している選手に限り選手交代の申告ができます。都道府県団長・監督は、選手交代の理由を明記した書類(医師の診断書等)を添えて、大会当日18日8時30分までに大会本部へ申告してください。交代の可否は、主催者・主管者にて決定します。本処置により出走を取りやめた選手は、本大会の競技出場を一切認めません。
- 一般クラス、特別併設クラス(リレー)の走順票提出期限 大会当日18日(日) 9時**
- ・申し込み時から選手・走順に変更のあるチームは、走順票を大会本部に提出してください。
 - ・変更のないチームは、提出する必要はありません。提出された走順票は、指定掲示板に掲示します。
 - ・ただし、成績速報は、本プログラム記載の選手名・走順で表示する場合があります。
 - ・選手の変更は、クラスごとの年齢・性別などの条件を満たしている者に限ります。チーム名の変更は出来ません。
 - ・事前申込者でなくても出場可能ですが、競技者登録済者は登録番号、未登録者は一時登録が必要です。大会本部にて登録(一時登録料500円)を受付けます。(特別併設クラスの競技者登録は不要です)

競技地図

- 縮尺 1:7,500 等高線間隔 5m 走行可能度 4段階表示 A4 ビニール袋密封
 コース地図は、カラープリンタで印刷したものを使用します。
- ・地図記号は「ISOM 2000」によりますが、特殊記号の表記は次のとおりです。
 - ・黒色の× ほこら、野外卓
 - ・本大会のトレインは、パーマメントコース「白石島」の範囲を含みます。この地図は、開会式会場および大会当日9時まで公式掲示板で公開します。ただし、大会当日9時以降は、リレー競技の公平性を保つため、これらの地図およびトレイン周辺の地形図等を会場で見えることを禁止します。

コントロール位置説明

- ・コントロール位置説明は、DF2004年版を使用します。ただし、特別併設クラスは、日本語表記とします。

各クラスの位置説明は、事前公開をしません。使用する記号は、このプログラムのP17、および開会式会場と大会会場の公式掲示板で公開します。

本大会の位置説明で用いる「×」(6.11 Special item)は、ほこらを表しています。

コース距離および優勝設定時間 (距離は直線距離)

選手権クラス

ME	(5320m-5510m)×3	130分	登距離400m-430m
WE	(4020m-4070m)×3	120分	登距離255m
MS	(4910m-5040m)×3	135分	登距離380m-410m
WS	(3350m-3420m)×3	100分	登距離210m-215m
MJ	(3350m-3420m)×3	100分	登距離210m-215m
WJ	(3400m-3470m)×3	120分	登距離165m-175m
MV	(4020m-4070m)×3	120分	登距離255m
WV	(3400m-3470m)×3	120分	登距離165m-175m

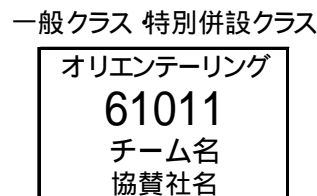
一般クラス・特別併設クラス

M 2 1	(3350m-3420m)×3	100分	登距離210m-215m
W 2 1	(3400m-3470m)×3	120分	登距離165m-175m
M 3 5	(3350m-3420m)×3	100分	登距離210m-215m
M 2 0	(3400m-3470m)×3	120分	登距離165m-175m
M IX	(3400m-3470m)×3	120分	登距離165m-175m
MW 1 5	(2310m)×3	120分	登距離85m
MWNR	(2310m)×3	120分	登距離85m
MNO	2310m	40分	登距離85m
WNO	2310m	40分	登距離85m

クラスの統廃合

参加申込者がなかったため、一般クラスのW 35、W 20について廃止します。

ナンバーカード



競技者は、主催者配布のナンバーカードを必ず胸と背にすべてがよく見えるように付けてください。正しく付けない者の競技出走を認めません。安全ピンは、会場にも一括して用意しておきますが、出来るだけ各自で用意ください。ナンバーカードの都道府県名、クラス名、チームナンバー等の色は、「黒色 1走」「青色 2走」「赤色 3走」を示します。選手権クラスは、都道府県名、クラス名とチームナンバーおよび5桁の数字で構成しています。

万、千の位：都道府県番号

百の位：クラス (1 - ME 2 - WE 3 - MS 4 - WS 5 - MJ 6 - WJ 7 - MV 8 - WV)

拾の位：チームナンバー

壹の位：走順

チームナンバーは、都道府県で同一クラスに単独チーム出場の場合は1、複数チーム出場の場合は順に1、2、3と表記します。(単独チームの場合、クラス名の後のチームナンバー表示はありません)

一般クラス 特別併設クラスは、プログラム選手一覧表に記載のチーム番号4桁の数字と走順の1の位で表しています。なお、MNO、WNOのチーム名はなく、走順数字は1のみです。

トレイン情報

島北東部は山から突き出た巨岩を含む区域です。斜面は概ね急峻で、岩が多く一部厳しい植生が見られます。

島南東部は北東部ほど岩は多くありません。北東部よりは斜面も緩く、通行可能部分が広がります。平行およびテラス状の等高線に、かつての段々畑の跡が見て取れる部分が多く存在します。

コース情報

すべてのコースは白石島の北東部・南東部の丘陵を使用します。すべてのコースで前半に白石島北東部の丘陵を巡ったのち、会場近くのスペクテーターズレーンを通り、その後白石島南東部の丘陵を巡るコース設定となっています。コース全体に占めるスペクテーターズレーンの位置はいずれのコースにおいてもおおむね中間位置です。

ただしMW 15、MWNRは、3～5分後の中継が予想されます。

一般的に特徴物が豊富で、かつ、視界があまり利かないトレインです。森の通行可能性が良いトレインとは言えないのでルート選択の幅は少ないですが、レースでは常に素早いマップコンタクトが求められます。クラスによっては大胆なルート選択が求められる課題も設定されています。トレイン全般的に道は多くあり、コースもそれを多く使ったものとなりますが道幅が狭い小径が多く、不明瞭なところも随所にみられます。前を走るランナーが追い越しにくい場所では、声をかけてください。声をかけられたランナーは速度の速いランナーに道を譲ってください。

岩場や狭い階段を下る箇所があるので、安全には充分注意してください。雨が降ると特に滑りやすくなります。

また、小枝等が多くありますので、アイガート着用をお勧めします。

大会の翌日に行われる「お遍路O」のコントロールとなる石仏が、同じトレイン内に多数存在します。

全日本リレー大会ではお遍路Oと同じコントロール位置は使用していません。しかし極めて隣接している箇所が数箇所あります。例)石仏から15mの距離にある沢/石仏から25m離れた岩/石仏から25m離れた尾根
お遍路Oに使用する石仏の周囲には、以下のものが全日本リレー当日までに設置されています。ご注意ください。

(1) お遍路Oに使用する目印(マーカー)

この目印は全日本リレーで使用する三角柱型のマーカーとはかなり異なった形状をしています。全日本リレー参加者のかたが間違えないような形状にしていますが、競技前に実物を確認しておくことをお勧めします。

モデルイベントのトレインでも多数確認することができます。また会場近くにも白石島88箇所お遍路の79番札所がありますので、そちらでご確認ください。

(会場となるB&G海洋センターより北へ100mさらに西に100mの場所)(P6<競技レイアウト図>参照)

(2) お遍路Oに使用するパンチング器具

お遍路Oはすべてピンパンチ方式です。

全日本リレーで使用するE-cardとは方式が全く違います。

石仏が巨大岩石と同じ箇所にある場合、石仏を優先した地図表記になっています。このあたりの表記についてはモデルイベントでお確かめください。

コース途中で砂浜を走るルートが設定されている区間があります。瀬戸内海は潮の干満が激しいため、満潮の時と干潮の時では海岸線の形が大きく違います。

地図の海岸線は満潮時を基準に描かれています。地図上で砂浜を走ることができるルートは満潮時でも問題なく通ることができます。島の海岸線には崖になっている箇所が多くあります。

断崖の下、海を通るようなコース設定はされていません。海は危険ですので絶対に海を通るルートを選択しないようにしてください。(2005年12月18日昼間笠岡の潮汐データ 干潮6:11 満潮13:27)

トレインの森林内に果樹園(みかん畑)が散在しています。今回のレースでは果樹園のふち、および耕作地のあぜ道の部分は通過可能です。果樹に接触し、傷めないように注意して通過してください。

・スペクテーターズゾーンではチームメンバーに地図を見せたり、トレイン情報の交換を行わないようにしてください。

・**スペクテーターズゾーンや誘導区間におけるランナーへのアドバイスについて**

毎回リレー大会では、スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れが多く、その結果多くのチームが失格になっています。これは観客がいることに対する心理的圧力によるものだと思います。今回のレースでは、スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れに関して、役員や観客が競技者にアドバイスを与えることを許可します。

理由1:スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れは競技の本質的な部分ではないと判断できること。

理由2:失格チームが多いと運営上の作業が多く発生して、運営が円滑に進まなくなること。

公式掲示板

競技に関する変更事項、重要事項を掲示します。参加者(監督・選手)は必ず確認をして競技に参加してください。

・コントロールフラッグ、E-cardの見本を提示します。E-cardの操作に不慣れな競技者は、経験者などから指導を受けておいてください。

競技規則・失格事項・競技上の注意

競技規則は、「日本オリエンテーリング競技規則」に準じます。

繰り上げ一斉スタートになったチームは、正規に中継できたチームより下位の順位として正式の記録とします。

・下記いずれかに該当したチームならびに競技規則に対する違反行為が判明したチームは失格とします。

1. いずれかの選手が大会当日2回目の競技を行ったチーム
2. 中継において、次走者との接触が不完全であったチーム
3. 第2走者以降で、地図置き場において地図をとり間違えたまま競技を続けた選手のいるチーム
4. ゴール後、主管者の許可を得ないでトレイン内に立ち戻った選手のいるチーム
5. 出場資格条件に違反していることが判明したチーム
6. 届けられた走順表と異なる走順で競技したチーム

・トレイン内に給水所は設けませんが、スペクテーターズゾーン通過中の選手に第三者が給水することが可能です。

・地図上で示される危険区域、立ち入り禁止区域、および住宅、耕作地等の私有地には絶対に立ち入らないようご注意ください。また、地図に表記されていない立ち入り禁止区域については、現地を青黄テープで囲いますので立ち入らないでください。これら立ち入り禁止区域への立ち入りを行った場合は、失格となります。

ただし、地図上表記の果樹園のふち、および耕作地のあぜ道の部分は通過可能とします。

・怪我人を見つけた場合は、速やかに係員にお知らせください。怪我人の救助は、競技よりも優先させていただきます。

調査依頼・提訴

競技運営に関する調査依頼および提訴は、本部備え付けの指定用紙により15時までに申し出てください。
裁定委員は、加藤一郎(福島県)、酒井か代子(東京都)、谷正春(広島県)各氏に委嘱します。

表彰等

表彰は大会当日会場にて行います。

1. クラス表彰

男女それぞれ、日本選手権クラスの優勝チームを日本選手権者とし、上位6位までを表彰します。

シニア、ジュニア、ベテラン選手権クラスの優勝チームをシニア、ジュニア、ベテラン選手権者とし、上位3位までを表彰します。一般クラス・特別併設クラスも上位3位までを表彰します。

2. 団体総合表彰

都道府県ごとに、日本選手権クラス(ME, WE)と、ほかの6クラス(MS, WS, MJ, WJ, MV, WV)の内で成績の良いクラス2つ、計4クラスの成績得点を合計し、都道府県順位を決定し6位までを表彰します。

1位には優勝旗と優勝杯を授与します。同一会員から複数チームが出場するクラスでは、最上位チームのみに得点を与えます。複数会員による連合チームの場合は、獲得得点を会員数で割った得点(小数点以下1位まで)をそれぞれに与えます。

3. 得点の計算方法

ME、WEは1位を12点とし、以下1点ごと減点し、12位を1点とします。他のクラスは、1位を6点とし、以下1点ごと減点して6位を1点とします。得点対象外のチームの順位は詰めて計算します。

最終エントリー時点で参加チームの数が少ないために、上記の計算方法で最低得点が2点以上になる場合は、最低得点を1点として、順位が1つ上がるごとに得点を1点加えることとします。

全日本リレー大会 モデルイベント』

開設日時 12月17日(土) 9時30分～16時まで

参加者は、受付後適宜参加してください。管理者は受付業務以外に帰還、計時等の管理は行いませんので、出来るだけ複数人でトレインに入る等の自己管理をお願いします。

モデルイベントで通過記録をとりたい人はマイカードを使用してください。ゴール(受付)にMTR・MTRプリンタの用意はしますが、これも自己管理をお願いします。E-cardのレンタルは行いません。

集合場所 笠岡市 B&G 海洋センター

地 図 2005年作成 縮尺1:7,500 A4版等高線間隔5m 通行可能度4段階表示

地 図 代 500円(コントロール印刷済み)

全日本リレー大会 開会式・テクニカルミーティング』

日 時 12月17日(土) 16時～18時

会 場 笠岡市 B&G 海洋センター(体育館)

受 付 15時30分～

都道府県選手団および一般クラス・特別併設クラス出場チームに、必要な物品(ナンバーカード E-card およびその他大会に関する情報等)を配布します。

大会コントローラー立会いのもと実施した選手権クラスのスタート枠抽選結果、ならびに一般クラス・特別併設クラスのスタート枠を公表します。

開 会 式 16時～

開会宣言、主催者・管理者挨拶、開催地関係来賓挨拶、前年度団体優勝東京都選手団からの優勝旗・優勝杯の返還、各都道府県選手団紹介、選手宣誓等を行います。

テクニカルミーティング 16時40分～

開会式に引き続き行います。

・テレイン情報、競技・運営上の注意事項、質疑応答等行います。

・質疑応答における質問は、受付にある「質問票」に記入して、テクニカルミーティング開始前に受付に提出ください。

・都道府県選手団団長、監督、選手のほか、一般クラス 特別併設クラス出場チーム代表者は必ず出席してください。

全日本リレー大会 スケジュールと競技の流れ』

受付 8時～9時

・前日に受付を行っていない選手権クラス出場の都道府県選手団、一般クラス 特別併設クラス出場チームは、競技に必要な物品(ナンバーカード、E-card およびその他大会に関する情報等)を受け取ってください。

・選手権クラス走順変更

都道府県団長・監督は、所定の走順票提出後、選手の急病等緊急事態により選手の交代をせざるを得ない場合、選手交代の理由を明記した書類(医師の診断書等)を添えて、大会当日18日8時30分までに大会本部へ申告してください。交代の可否は、主催者・主管者にて決定します。本処置により出走を取りやめた選手は、本大会の競技出場を一切認めません。

・一般クラス 特別併設クラス(リレー)の走順表を提出してください。(変更のあるチームのみ)

提出締め切り時刻は大会当日18日9時です。

特別併設クラス(個人)で当日申し込みの方は、所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて受付に提出し、ナンバーカード、E-cardを受け取ってください。当日申し込み参加料は1,500円です。

係員が、E-cardのバックアップラベルに氏名、クラスを記入します。(スタート時刻は9時50分です)

・コンパスの貸し出しを希望される方には、保証金2,000円と引き換えに貸し出します。保証金は、コンパス返却時にお返ししますが、万一破損や紛失などがあった場合には実費として負担していただきます。

・初心者説明の場はありませんので、特別併設の初級者向けクラス参加者において、競技の方法がよくわからない方は、経験者等によく聞いておいてください。

なお、大会参加に先立ち前日に開催される、モデルイベントへの参加を強くお勧めします。

中継(チェンジオーバー)デモンストレーション 9時頃

・次走者への中継に関するデモンストレーションを行います。

引き続き第2走者・第3走者が地図置き場を視察できる時間を取りますので、デモンストレーションが終わって第1走者のスタート召集までの間、地図置き場を視察し各自がどの地図を取るのかしっかりと確認してください。競技の際に誤って他のチームの地図を取って競技すると他チームに多大な迷惑がかかるほか自チームは失格になります。この時は地図の置き場を確認するのみで、地図に手を触れたり、内容を確認することはできません。

スタート召集 9時20分から

・選手の召集はスタート時刻の約10分前に行います。

・第1走者のスタート地点は会場北約100mの広場です(P6 <競技レイアウト図> 参照)。

・第1走者の地図はスタート時刻前に配布します。スタートするまでは見ないで下さい。

・各選手は、スタート前にE-cardのアクティベート(内蔵時計の初期化操作)をしてください。

E-cardをスタート枠入口に設置してあるスタートユニットにはめ込みシグナルが2度点灯することを確認してください。

スタート 9時30分から

9時30分 ME,WE (47チーム)

9時40分 MS,WS,MJ,WJ,MV,WV (75チーム)

9時50分 M21,W21,M35,M20,MIX,MW15,MWNR,MNO,WNO (23チーム+3名+当日参加者)

・地図上のスタート地点(表示)まではスタート枠から「赤白」誘導ストリーマーに従ってください。

競技

・すべての競技者が、E-card(電子式パンチ)を使用します。E-cardは、選手一人につき一枚ずつ貸出します。

(チーム内での使いまわしはしません。またMy E-cardの使用は出来ません)

・アクティベート操作を行わない場合、コントロールでの通過証明が記録に残りません。

・コントロールは、決められた順番に回り、E-cardを確実にユニットにはめ込んでください。

- ・ユニットには機器故障の場合でもE-cardをはめ込んだ記録が残るバックアップ機能がついています。
- ・正しい順番に回っていないことに気が付いた場合、正しいコントロールに戻り、順番通り続けてください。
- 例：2番を飛ばし先に3番をチェックした場合、(3)? 2? 4では失格となりますから (3)? 2? 3? 4と正しい順番で競技を続けてください。

スペクテーターズレーン

- ・走者は、会場西側の道を通ります。これを確認後次走者は、準備をして選手待機枠に入ってください。会場西側の道を選手が通過してから中継地点に到着するまでの時間は、クラスにより異なりますが、20分程度と思われます。ただしMW 15、MWNR は、3～5分後の中継が予想されます。

中継 (チェンジオーバー)

- ・中継での選手召集は行いません。前走者の接近は前記のスペクテーターズレーンで確認できます。監督・選手は、注意してください。なお、選手権クラスでは、レース展開実況のため、スペクテーターズレーン以降において選手通過状況を随時放送しますが、通過報告を保證するものではありません。
- ・中継は、中継地点で走者と次走者の接触 (タッチ) により成立します。不完全な場合は係員が注意します。注意に従ってください。従わない場合は失格となります。
- ・中継の閉鎖時刻は、12時30分の予定です。それ以降の中継は認めません。

フィニッシュ (ゴール)

- ・最終コントロールからフィニッシュまでは「赤白」ストリーマーにより誘導します。(300m)
- ・選手は中継地点を通過した後、そのままフィニッシュユニットまで進んでE-cardをはめ込んでください。
- ・その後、誘導に従い計算センター前で読み込みユニットにはめ込んでください。ここではE-cardを回収しません。
- ・その後、地図を各都道府県または一般クラス・特別併設クラス毎表示の箱に各自入れてください。12時30分以降ゴールの選手の地図は回収しません。
- ・未帰還者把握のため、競技を途中でやめる場合でも必ず「読み取りユニット」にE-cardをはめ込んでください。
- ・E-cardを紛失した場合は、その旨を本部に申告してください。(実費負担となります)
- ・特別併設クラス(個人)のMNO、WNOは、中継はなく、これで競技終了です。

第2走者以降の地図支給

- ・各チーム第2走者以降の地図は、地図置き場にチーム毎に置いています。
- ・選手は、中継地点で前走者と中継後地図置き場に進み、自分のナンバーカードと同一番号の地図を取ってください。地図を取り間違えたチームは失格とします。万一自分の地図が見つからない場合は、地図置き場係員に申し出てください。
- ・地図置き場から地図上のスタート地点 (表示) までは、「赤白」誘導ストリーマーに従ってください。

第2走者以降も競技の方法、スペクテーターズレーン、フィニッシュの方法は同じです。

繰り上げスタート (12時30分)

- ・12時30分までに中継をできなかったチームの選手や、前走のいずれかの選手が失格・棄権をしたチームの未出走競技者は、繰り上げ一斉スタートとなります。12時20分に中継地点に集合してください。
- ・繰り上げスタートになったチームは、正規に中継できたチームより下位の順位として正式の記録とします。
- ・繰り上げ一斉スタートと同時に中継を閉鎖します。
- ・それまでフィニッシュにて回収した地図の返却と、地図の販売を開始します。

表彰式・閉会式 13時頃から本部周辺表彰式舞台にて行います。

表彰式

次第	成績発表・表彰	特別併設クラス	1～3位
		一般クラス	1～3位
		他の選手権クラス	1～3位
		日本選手権クラス	1～6位
		都道府県団体総合	1～6位

閉会式 表彰式に引き続き行います。

次第 主管者挨拶・次回開催県代表挨拶・閉会の言葉

競技終了 14時

- ・14時にフィニッシュを閉鎖します。その後コントロールフラッグの撤収を行います。
- 全ての競技者は、この時刻までに必ずフィニッシュしてください。
- ・E-card は、選手権クラスは都道府県、一般クラス 特別併設クラスはチームごとにまとめて本部まで返却ください。
- バックアップラベルは取り外し泥汚れなどきれいに洗い落として返却ください。

その他

- 競技を棄権・途中棄権したチームは、本部へその旨を伝え、E-card を取りまとめ返却してください。
 - ・地図返却は、本部横で繰り上げスタート後、都道府県の箱単位、一般クラス 特別併設クラスはクラス単位とします。
 - ・欠場チームの地図返却は、繰り上げスタート後本部で行います。
 - ・リレー大会当日の表彰式前 12時 40分頃から国指定重要無形民俗文化財「白石踊」を披露します。
- 「白石踊」は、源平水島合戦で戦死した人々の霊を慰めるために始まったと伝えられる踊りで、もとは回向踊りと呼ばれていた。盆踊りは一般的には単純素朴なものであるが、白石踊は一つの音頭と大太鼓で男踊・女踊・娘踊・奴踊など十数種類の異なる踊りが一つの輪になり混然一体となって雄壮活発・豪華絢爛に踊られる全国でも他に比を見ないもので、高く評価されている。毎年 8月 14日から16日にかけて夜を徹して踊られる。また、7月 20日から8月 13日までの間の土曜日には午後 8時から観光用に海水浴場砂浜で踊られる(雨天中止)。

全日本リレー大会 各都道府県「団長・監督・選手権クラスエントリー数」一覧

都道府県	団長	監督	ME	WE	MS	WS	MJ	WJ	MV	WV
01 北海道	山田 健一	熊谷 智之	1							
03 岩手	鈴木 宏	山口 卓也	2				1			
04 宮城	後藤 公佐	菊池 正昭		1			1			
07 福島	渡辺 研也	渡辺 研也	1		1					
08 茨城	幕内 英夫	佐々木良宜	1	1	1					
09 栃木	荻田 育徳	荻田 育徳	1							
10 群馬	富澤 邦男	田島 明	1						1	
11 埼玉	山岸 倫也	山岸 倫也	1	1	1		1		1	
12 千葉	鈴木 健夫	鈴木 健夫	2	1	2	1	2	1	1	
13 東京	杉本 光正	加賀屋博文	1	1	2	1	3		2	
14 神奈川	尾上 秀雄	紺野 俊介	1	1	2		2		2	1
17 石川	西村美樹彦	天笠 真吾					1		1	
19 山梨	石澤 俊崇	石澤 俊崇	1							
20 長野	鳥川 秀司	丸山 茂樹	2	1						
21 岐阜	生田 喬也	中田 茂夫	2		1				1	
22 静岡	田濃 邦彦	浅野 昭	3	1	1	1	1			
23 愛知	角岡 明	稲葉 英雄	3	2	1		3	1	3	1
24 三重	宮田 敏雄	伊藤 誠厚		1					2	
25 滋賀	平島 俊次	大島 健一	1	1	1					
26 京都	市橋 国之	樋口 一志	1	1	1		2	1		
27 大阪	辻村 修	西田 伸一	2	1	3	1	1		2	1
28 兵庫	尾上 俊雄	磯部 貞夫	2		1		1		2	
30 和歌山	斎藤 久雄	楠見 耕介			1					
33 岡山	堀 泉	堀 泉	1						1	
34 広島	清水 尊司	清水 尊司	1	1	1	1			1	
35 山口	吉村 三嗣	吉村 三嗣							1	
36 徳島	松尾 繁樹	松尾 繁樹	1						1	
38 愛媛	伊藤 好信	伊藤 好信							1	
51 東京+神奈川	尾上 秀雄	紺野 俊介						1		
52 京都+滋賀	市橋 国之	樋口 一志							1	
計28都道府県	計122チーム		32	15	20	5	19	4	24	3

全日本リレー大会 選手権クラス選手一覽

男子日本選手権 (ME)

所属 No		選手名		補欠
北海道		熊谷 智之 (26)	松山 亮 (26)	真名垣友樹 (22)
	1	山口 卓也 (23)	及川 弘文 (22)	栗城 吾央 (20)
岩手	2	阿部 敬寿 (21)	井上 陽介 (21)	小松田成幸 (21)
福島		安田 志寛 (31)	佐藤 時則 (30)	渡辺 研也 (30)
茨城		小泉 成行 (27)	佐々木良宜 (25)	高橋 雄哉 (22)
栃木		松下 愛則 (35)	樽見 典明 (23)	萩田 育徳 (52)
群馬		馬中 正人 (38)	岸野 義宏 (29)	田島 明 (29)
埼玉		高橋 善徳 (28)	柳下 大 (31)	安田 太郎 (23)
千葉	1	土井 聡 (32)	吉村 年史 (33)	大塚 友一 (27)
	2	山口 隆昭 (23)	高塚 史明 (22)	尾崎 健士 (21)
東京		山口 大助 (20)	篠原 岳夫 (28)	山本 英勝 (35)
神奈川		櫻坂 尚 (24)	稲津 隆敏 (35)	紺野 俊介 (27)
山梨		国沢 五月 (36)	石澤 俊崇 (30)	小山 温史 (21)
長野	1	丸山 茂樹 (31)	元木 悟 (38)	金田 哲生 (31)
	2	加々美健朗 (31)	黒田 幹郎 (23)	宮井 一帆 (23)
岐阜	1	江崎 保夫 (31)	西脇 正展 (29)	長瀬陽一郎 (26)
	2	長谷川 啓 (26)	三宅 文彦 (23)	丹羽 正和 (28)
静岡		岡田 好秀 (32)	村越 真 (45)	北原 祐 (30)
静岡		田濃 邦彦 (30)	内藤 愉孝 (24)	濱崎 嘉久 (23)
静岡		西山 洋生 (23)	内藤 愉孝 (24)	濱崎 嘉久 (23)
愛知	1	稲葉 英雄 (42)	松澤 俊行 (33)	田中 公悟 (40)
愛知	2	安井 真人 (28)	山口 宏久 (29)	鈴木 陽介 (26)
愛知	3	竹内 利樹 (34)	西村 尚久 (27)	高梨 雅幸 (37)
滋賀		石井 泰朗 (29)	土屋 周史 (30)	西尾 信寛 (25)
京都		深川 陽平 (27)	金谷 敏行 (28)	樋口 一志 (39)
大阪	1	小林 康浩 (30)	諏訪 尚典 (32)	中村 貴史 (24)
	2	北川 知伸 (37)	笹田 啓一郎 (40)	大村 俊彦 (41)
兵庫		大嶋 真謙 (26)	前田 哲史 (27)	片山 裕典 (27)
兵庫		岡本 健一 (26)	村上 亮 (22)	村上 憲一 (24)
岡山		菅原 克也 (25)	内田 浩太 (28)	中野 浩 (45)
広島		谷 直樹 (21)	後藤 大輔 (22)	名児耶敬也 (30)
徳島		大竹 尚孝 (25)	姫野 祐子 (24)	松尾 繁樹 (38)

女子日本選手権 (WE)

所属 No		選手名		補欠
宮城		荒井奈穂美 (22)	千葉 光絵 (22)	柳川理恵子 (21)
茨城		高野麻紀子 (25)	千葉 妙子 (21)	高野 真弓 (21)
埼玉		皆川美紀子 (24)	田島 利佳 (34)	金子 恵美 (30)
千葉		花木 睦子 (23)	宮沢 絵美 (23)	宮本知江子 (42)
東京		志村 直子 (31)	渡辺 円香 (30)	深沢 博子 (28)
神奈川		林峠 周子 (21)	志村 聡子 (33)	金子しのぶ (37)
長野		元木 友子 (29)	峯村 綾香 (22)	高橋 美和 (31)
静岡		榎原 明美 (27)	中島 亜香音 (22)	森田有希子 (27)
愛知	1	落合志保子 (32)	西脇 千晶 (29)	志村 和子 (23)
	2	寺島 香織 (23)	西脇 千可子 (23)	山口能登美 (22)
三重		加納 尚子 (36)	小津久美子 (32)	並河 朋 (22)
滋賀		福井 渚 (29)	横江 君香 (27)	本多 祐子 (26)
京都		宮内佐季子 (21)	番場 洋子 (26)	寺嶋貴美江 (34)
大阪		森澤 寿季 (24)	澤地 未未来 (33)	松本知佐子 (34)
広島		岸野まゆみ (30)	清水 麻紀 (29)	岸本 良子 (30)

男子シニア選手権 (MS)

所属 No		選手名		補欠
福島		加藤 一郎 (54)	高野 健治 (43)	久保田宏彰 (40)
茨城		藤井 範久 (44)	斎藤 貴之 (43)	橋 直隆 (58)
埼玉		早野 哲朗 (46)	羽鳥 和重 (40)	福田 雅秀 (42)
千葉	1	小山 清 (47)	斎藤 和助 (44)	小林 岳人 (44)
	2	宮本 幸治 (42)	田中 徹 (47)	鈴木 健夫 (49)
東京	1	加賀屋博文 (37)	利光 良平 (36)	藤生 考志 (36)
	2	柳澤 貴 (41)	杉本 光正 (42)	酒井 克明 (46)
神奈川		上條 圭 (37)	砂川 貴幸 (36)	小泉 辰喜 (41)
神奈川		武藤 拓王 (42)	茅野 耕治 (44)	佐藤 信彦 (41)
岐阜		広江 淳良 (41)	大平 晃久 (40)	千藤 昭彦 (45)
静岡		鈴木 正文 (39)	田代 雅之 (40)	浅野 昭 (35)
愛知		瀬口 洋治 (42)	角岡 明 (48)	棚橋 是之 (35)
滋賀		玉木 圭介 (39)	平島 俊次 (53)	奥村 隆明 (40)
京都		市橋 国之 (38)	寺嶋 一樹 (36)	小野田 敦 (39)
大阪	1	瀧川 英雄 (41)	川前 紀尚 (36)	山根 祥延 (42)
	2	城森 博幸 (46)	辻村 歩 (41)	阪本 博 (40)
大阪		永瀬 真一 (37)	岩水 義治 (35)	野澤 達夫 (45)
兵庫		砂田 達之 (43)	岡本 隆之 (45)	谷垣 宣孝 (43)
和歌山		楠見 耕介 (44)	坂本 忠 (43)	斎藤 久雄 (53)
広島		清水 尊司 (41)	美藤 陽一 (39)	山本 賀彦 (41)

女子シニア選手権 (WS)

所属 No		選手名		補欠
千葉		広江 望 (37)	小林 正子 (44)	長谷川恵子 (43)
東京		山本 美保 (33)	乗松 裕子 (32)	三宅 朋美 (33)
静岡		佐藤 智香 (32)	北原 静香 (31)	村越 久子 (49)
大阪		瀧川 朋子 (40)	岩水加代子 (42)	青柳 紀子 (33)
広島		下江 範子 (43)	美藤 陽子 (39)	村上 佳子 (35)

男子ジュニア選手権 (MJ)

所属 No		選手名		補欠
岩手		福田 重一 (21)	角森 哲博 (20)	浅井 貴弘 (21)
宮城		岡崎 智也 (21)	勝田 弘 (20)	高田 弘樹 (20)
埼玉		堀井 直樹 (15)	岩本 拓巳 (15)	高合 剛 (20)
千葉	1	田久保 豊 (21)	神山 康 (20)	阿部 寿洋 (21)
	2	丹羽 史尋 (21)	小見山 亨彰 (19)	谷口 彰登 (19)
東京	1	太田 瑛佑 (16)	遠山 那由他 (15)	山本 峻丸 (15)
	2	光山 拓実 (16)	梅脇 剛 (16)	新川 智也 (16)
東京	3	山本 信彰 (16)	山崎 純 (15)	鈴木 庸平 (16)
神奈川		荒川 溪 (21)	宇野 夏樹 (16)	真壁 啓司 (21)
神奈川		中田 裕樹 (16)	境 雅臣 (16)	齋藤 純輝 (17)
石川		山田 貴洋 (21)	天笠 真吾 (21)	高松 駿 (21)
静岡		青木 大輔 (20)	大井 惠介 (21)	村越 綾 (12)
愛知	1	河村健太郎 (16)	桜井 郁也 (16)	伴 毅 (16)
愛知	2	戸田 瑛 (17)	西崎 隼人 (20)	宮地 慧 (17)
愛知	3	前澤 陽平 (17)	小林 知彦 (20)	岡本 将志 (17)
京都	1	津國 真敏 (21)	能勢 晃司 (21)	大西 康平 (21)
京都	2	室田 知宏 (21)	吉野 信 (21)	稲垣 孝宣 (21)
大阪		阪 仲田 貴幸 (21)	田島 祐輔 (21)	妹尾 学 (19)
兵庫		中 清行 (20)	南部 莊志 (20)	三上 智 (21)

女子ジュニア選手権 (WJ)

所属 No		選手名		補欠
千葉		小山田牧代 (21)	一本松諭美 (21)	山本 貴子 (21)
愛知		岩橋 愛 (20)	水野利枝子 (20)	青山由希菜 (19)
京都		坂本 涼子 (21)	西田真梨子 (21)	中島明日香 (21)
東京+		高橋 香織 (21)	日名 有砂 (21)	新妻 道 (19)

男子ベテラン選手権 (MV)

所属 No		選手名		補欠
群馬		横山 寿雄 (59)	植松 裕子 (55)	富澤 邦男 (57)
埼玉		海老沢 正 (55)	奥山 景得 (51)	小笠原揚太郎 (66)
千葉		石井 龍男 (54)	大塚 校子 (55)	鈴木 榮一 (62)
東京	1	加藤 昭次 (53)	天明 英之 (52)	高橋 厚 (75)
	2	若梅 節子 (56)	若梅 友行 (57)	酒井か代子 (53)
神奈川		鈴木 英一 (64)	富樫 勉 (67)	尾上 秀雄 (59)
神奈川		伊藤 清 (61)	大場 隆夫 (60)	今井 信頼 (64)
石川		清水 栄一 (68)	大塚 雅三 (64)	西村美樹彦 (64)
岐阜		橋本 八州馬 (52)	生田 喬也 (69)	志方 英三 (61)
愛知	1	小幡 昭次 (62)	河村 健二 (62)	新家 秀男 (53)
	2	内藤 弘夫 (54)	尾和 薫 (57)	岡野 英雄 (64)
愛知	3	石田 亘宏 (71)	新見 守 (64)	小野 盛光 (59)
三重	1	伊藤 誠厚 (56)	小八重善裕 (54)	伊藤 哲夫 (51)
	2	宮林 修 (57)	谷 秀司 (52)	宮田 敏雄 (65)
大阪		愛場 庸雅 (51)	澤地 實 (59)	辻村 修 (70)
大阪		笠井 泰自 (69)	前田 春正 (59)	田中紀十一 (63)
兵庫	1	石井 博昭 (51)	豊島 奈良彦 (58)	小南 美好 (64)
	2	永田 実 (56)	磯部 貞夫 (69)	尾上 俊雄 (66)
岡山		堀 泉 (53)	犬飼 仁 (53)	大森 和実 (57)
広島		小川 敬三 (74)	出口 益男 (61)	谷 正春 (57)
山口		吉村 三嗣 (55)	弘中 進 (65)	村田 宣嗣 (65)
徳島		米本 善政 (57)	板東 光彦 (51)	織田 稔 (54)
愛媛		谷口 直夫 (59)	伊藤 好信 (50)	宮内 祐 (52)
京都+		石川 清一 (65)	塚田 元朗 (66)	古津 和夫 (53)

女子ベテラン選手権 (WV)

所属 No		選手名		補欠
神奈川		高橋 明美 (48)	今井 栄 (58)	大場 節子 (57)
大阪		辻村 紀子 (70)	四宮寿美子 (61)	浦野 陽子 (52)
愛知		石田美代子 (70)	古澤 久美 (56)	三井 由美 (47)

全日本リレー大会 一般クラス 特別併設クラス選手一覧

M21 (6チーム)	No.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	()
	7111	大阪ス-ル-サフ	野澤 建夫	(43)	阪本 博	(40)	妹尾 学	(19)	日浅 巧	(19)
	7112	愛知でら速いで-	工藤 浩司	(32)	塩崎 太郎	(25)	松橋 徳敏	(46)		
	7113	チャーターズ	山根 洋之	(26)	氏原 直人	(26)	岡部 健志	(26)		
	7114	長野県協会	立花 聡	(25)	鳥川 秀司	(36)	木村 友佳	(12)		
	7115	静岡A	田濃 邦彦	(30)	内藤 一紀	(27)	Plowright Robert	(43)		
W21 (1チーム)	No.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	
	7211	神奈川W	吉野 真弓	(22)	砂川 陽子	(35)	高橋 睦	(24)		
M35 (2チーム)	No.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	()
	7311	広島OLC壮年組	内田 紀彦	(36)	弘中 和明	(42)	増田 尚嗣	(42)	新谷 雅司	(48)
	7312	赤城山からっ風	津金沢民男	(57)	高橋 薫	(41)	悴田正也	(68)		
M20 (1チーム)	No.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	
	7511	神奈川Y	佐々木慎吾	(17)	牛嶋 皓人	(16)	林田 成徳	(17)		
MIX (7チーム)	No.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	()
	7711	広島OLCの此岸	伊東瑠実子	(13)	伊東 博司	(49)	伊東 陽子	(48)	伊東瑠津子	(17)
	7712	山陽建網O会	高橋 弘	(31)	高橋真紀子	(30)	高橋 直	(28)		
	7713	神奈川M	橋本 浩一	(33)	砂川 陽子	(35)	吉野 真弓	(22)	小嶋 信義	(62)
	7714	安土UK	福井 智	(30)	大島 健一	(37)	中家 陽子	(27)	木保 順	(33)
	7715	静岡B	富田 真澄	(32)	坂野 晴彦	(36)	Plowright Robert	(43)		
	7716	千葉県MIX	後藤 俊介	(22)	古川 健二	(24)	市川 陽子	(20)		
	7717	東京都MIX	山本 真司	(31)	山口 季見子	(29)	荒井 正敏	(50)	山口 大助	(30)
MW15 (4チーム)	NO.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	
	7811	広島キッズ	下江 裕貴	(10)	美藤 あゆみ	(10)	下江 健史	(8)		
	7812	白石中学1年男子	天野永慈	(13)	石井昭博	(13)	小見山琢麻	(13)		
	7813	白石中学1年混合	中川裕太	(13)	匹野裕太	(13)	山本真悠子	(13)		
	7814	白石中学1年女子	中川梨沙	(13)	西原涼子	(13)	原田まり江	(13)		
MWNR (3チーム)	NO.	チーム名	第1走者	()	第2走者	()	第3走者	()	補欠	
	7911	白石中学2年男子	西岡賢吾	(14)	野川哲也	(14)	原田直季	(14)		
	7912	白石中学最強混合	原田愛美	(14)	天野優矢	(15)	田中武康	(16)		
	7913	白石中学3年女子	天野里栄	(15)	石井香苗	(15)	原田麻里奈	(15)		
MNO (2名)			高山 秀基	(55)						
			山本 博司	(57)						
WNO (1名)			山本 陽子	(54)						

団体総合得点表

都道府県	日本選手権		シニア選手権		ジュニア選手権		ベテラン選手権		得点	順位
	ME	WE	MS	WS	MJ	WJ	MV	WV		
01 北海道										
03 岩手										
04 宮城										
07 福島										
08 茨城										
09 栃木										
10 群馬										
11 埼玉										
12 千葉										
13 東京										
14 神奈川										
17 石川										
19 山梨										
20 長野										
21 岐阜										
22 静岡										
23 愛知										
24 三重										
25 滋賀										
26 京都										
27 大阪										
28 兵庫										
30 和歌山										
33 岡山										
34 広島										
35 山口										
36 徳島										
38 愛媛										
51 東京+神奈川										
52 京都+滋賀										

団体総合得点の計算方法は、P11表彰等の項を参照ください。

コントロール位置説明作成規程

これは2004年1月に改正されたOFのコントロール位置説明を基にして、日本国内向けに作成したものである。

社団法人 日本オリエンテーリング協会

コントロール位置説明表の例

日本国内OL競技会参考例	
M45, M50, W21	210 m
5	7.6 km
1	101
2	212
3	135
4	246
5	164
6	185
7	178
8	147
9	149
	120 m
	250 m

コントロール位置説明は、以下の情報を含みます。

- ・大会名・クラス名・コース番号
- ・コース距離・登昇降
- ・スタート位置
- ・個々のコントロール位置説明
- ・競争区間の長さ・誘導法
- ・最終コントロールからゴールへの誘導



- A欄 コントロール番号
- B欄 コントロール識別番号
- C欄 類似特微物との相対位置
- D欄 コントロール特微物
- E欄 特微物の状態
- F欄 特微物の寸法・組合せ
- G欄 フラッグの位置
- H欄 その他の情報

<p>C欄 類似特微物との相対位置</p> <p><水系と湿地></p> <p>0.1 東の湖</p> <p>0.2 北西の小さな池</p> <p>0.3 上の水のある穴</p> <p>0.4 下の川・小川</p> <p>0.5 まん中の水路・みぞ</p> <p>0.6 細い湿地</p> <p>0.7 運地</p> <p>0.8 運地の中の乾燥地</p> <p>0.9 井戸</p> <p>0.10 湧水点</p> <p>0.11 水櫃</p>	<p><植生></p> <p>4.1 開けた土地</p> <p>4.2 半ば開けた土地</p> <p>4.3 林の角</p> <p>4.4 クリアリング</p> <p>4.5 やぶ</p> <p>4.6 線状のやぶ</p> <p>4.7 越生界</p> <p>4.8 開けた土地の小さな林</p> <p>4.9 独立樹</p> <p>4.10 木の根・切り株</p>
<p>D欄 コントロール特微物</p> <p><地形></p> <p>1.1 テラス</p> <p>1.2 尾根</p> <p>1.3 沢</p> <p>1.4 土がけ</p> <p>1.5 採石場</p> <p>1.6 土塁・堤防</p> <p>1.7 されつ</p> <p>1.8 小さなされつ</p> <p>1.9 こぶ</p> <p>1.10 小さなこぶ</p> <p>1.11 鞍部</p> <p>1.12 凹地</p> <p>1.13 小凹地</p> <p>1.14 穴</p> <p>1.15 凹凸地</p> <p>1.16 アリ塚</p>	<p><特殊な特微物></p> <p>6.1 特殊な特微物 (事前説明必要)</p> <p>6.2 特殊な特微物 (事前説明必要)</p> <p><国内ローカル記号></p> <p>7.1 墓石・墓</p> <p>7.2 樹木</p> <p>7.3 パーマネントコースのコントロール</p> <p>7.4 石垣・コンクリート積壁</p>
<p>E欄 特微物の状態</p> <p>8.1 楕円</p> <p>8.2 丸い</p> <p>8.3 深い</p> <p>8.4 草で覆われた</p> <p>8.5 開けた</p> <p>8.6 岩状の</p> <p>8.7 環状の</p> <p>8.8 砂形状の</p> <p>8.9 針葉樹の</p> <p>8.10 広葉樹の</p> <p>8.11 倒れた</p>	<p>F欄 特微物の寸法・組合せ</p> <p><寸法></p> <p>9.1 高さまたは深さ</p> <p>9.2 大きさ</p> <p>9.3 傾斜地での高さ</p> <p>9.4 二つの特微物の高さ</p> <p><組合せ></p> <p>10.1 交点</p> <p>10.2 分岐</p>
<p>G欄 フラッグの位置</p> <p>11.1 北側</p> <p>11.2 南東のふち</p> <p>11.3 西の部分</p> <p>11.4 南の角(内側)</p> <p>11.5 南西の角(外側)</p> <p>11.6 南の突端</p> <p>11.7 曲がり</p> <p>11.8 南西の端</p> <p>11.9 上の部分(上端)</p> <p>11.10 下の部分(下端)</p> <p>11.11 頂上、上</p> <p>11.12 下</p> <p>11.13 根元(方向を示さない)</p> <p>11.14 南の根元</p> <p>11.15 間</p>	<p>H欄 その他の情報</p> <p>12.1 秘匿</p> <p>12.2 給水</p> <p>12.3 無線</p> <p>12.4 有人</p>

【誘導区間の表示】

<特殊な指定>

13.1 60 m コントロールからテープ誘導60m

13.2 300 m コントロール間テープ誘導300m

13.3 150 m コントロール間テープ誘導150m

13.4 380 m コントロール間テープ誘導380m

13.5 50 m 地図交換所までテープ誘導50m

<最終コントロールからゴールへの誘導>

14.1 400 m ゴールまでテープ誘導400m

14.2 150 m ゴールまで漏斗状誘導150m

14.3 380 m ゴールまで誘導なし380m

14.4 380 m 立入禁止区域中の通行ルート

【トレイル・オリエンテーリング大会】

主催 : 岡山県オリエンテーリング協会

運営責任者 佐藤旭一

競技責任者 伊東洋一郎

コースプランナー 伊東洋一郎

コントローラー 桜内保幹

共催 : 岡山県レクリエーション協会

後援 : 岡山県、岡山県教育委員会、笠岡市、笠岡市教育委員会、山陽新聞社、NHK 岡山放送局、山陽放送

協賛 : (社)岡山県観光連盟、(財)岡山県スポーツ振興財団、(財)ワコースポーツ・文化振興財団、白石島観光協会、三菱自動車

協力 : 三洋汽船株式会社

開催日 : 平成 17 年 12 月 17 日 (土) 雨天決行・荒天中止

会場 : 笠岡市 B & G 海洋センター

『トレイル O 競技に関する情報』

競技形式 トレイル・オリエンテーリング

・本大会の A クラス上位 3 位までは、平成 18 年度全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 E クラスの出場資格取得を得ることが出来ます。

競技規則

・(社)日本オリエンテーリング協会が定める「日本トレイル・オリエンテーリング競技規則」に準じます。

競技地図

・縮尺 1 : 5,000 等高線間隔 5m 透視可能度 3 段階表示 A4 ビニール袋密封

コース地図は、カラープリンタで印刷したものを使用します。

地図記号は [ISOM 2000]によりますが、特殊記号の表記は次のとおりです。

黒色の x ほこら、野外卓

コントロール位置説明

・DF2004年版を使用します。ただし N クラスは日本語表記とします。

コース距離および制限時間 (予定)

	距離	登距離	制限時間	難易度の目安
Aクラス	2.0km	20m	120分	経験 3 回程度以上
Nクラス	1.5 km	15m	120分	経験 2 回程度まで

『トレイル O スケジュールと競技の流れ』

受付 11時 ~ 13時 30分

< 事前申込者 >

・コントロールカード置き場から自分のカードを抜き取ってください。(クラス別に置いてあります)
代理出走は出来ません。

< 当日申込者 >

・参加申込用紙とコントロールカードに必要事項を記入の上、参加料を添えて受付に提出してください。参加料は A クラス 1,000 円、N クラス 700 円です。

競技に必要な事前準備

初めてトレイル・オリエンテーリングをする人は、N クラスの 1 番コントロールに説明者を配置しますので、競技方法の説明を受けて下さい。

- ・車椅子の通行に支障をきたす急坂や、段差部分には介助者を配置します。これ以外に常時介助者を必要とする場合などには、申込時相談ください。
- ・会場に更衣室を用意します。自然の山野を行動できる服装で参加して下さい。
- ・コンパスが必要な方には貸出しいたしますが、紛失しないようご注意ください。万一、紛失された場合はコンパス補充費 2000円をいただきます。

スタート ~ 13時 50分まで

- ・希望する時刻に随時スタートできますが、フィニッシュ閉鎖時刻が 14時 40分のため、12時 40 分を過ぎると所定の競技制限時間が確保できませんのでご了承ください。制限時間内にフィニッシュした場合、時間の早い、遅いは成績に関係しませんが、制限時間を越えると5分ごとに 1点の減点になります。
- ・係員にスタート時刻の指定を受けたあと地図を受け取ってスタートして下さい。(係員がスタート時刻を記入します)

競技および競技上の注意事項

- ・ピン・パンチ方式ですが、パンチは、各 DP (デシジョンポイント)を少し過ぎたところのパンチ台に設置しています。一度パンチしたらやり直しは出来ませんので慎重に押しください。
- ・Aクラスには、TC (タイムコントロール)があります。その位置は地図上に示されていません。TC付近に来たら、係員の指示に従いTCに挑戦してください。(Nクラスにはありません)
- ・TCでは、「TCチェッカー」という時間自動計測器を使用します。正解を判断したら、回答のアルファベットボタンを押してください。回答時間は 60秒で、10秒前に警告があります。
- ・また、Aクラスには、正解無しコントロールがあります。
- ・地図上のコントロール番号の印刷位置は、DP位置を誘導していません。DPを発見するには、コントロール位置説明表の一番右端の欄に書かれている、「矢印」を手がかりにしてください。この矢印は、どの方向からコントロールを見るかを指示しています。これを手がかりにルートを選び、DPを発見してください。
(例：「」ならば、コントロールを西側から見るルート上にDPがあります)
- ・ただし、この矢印は、コントロールの周辺に道が多く、どの道にDPがあるのか迷う場合にのみ表示しています。通ってよいのは道のみです。なお、立ち入り禁止の小道があるところでは、現地に立ち入り禁止表示をしています。競技の公平性を遵守し、静粛に競技を行ってください。他の選手のヒントとなるような言動は絶対に慎んでください。特に同一クラブ、メンバー、知人同士の話しかけはしないでください。トレイン内係員のパトロールにより失格となることがあります。

フィニッシュ(ゴール) ~ 14時 40分まで

- ・競技の途中であっても14時 40分までには必ずフィニッシュしてください。
- ・コントロールカードの 1枚目を提出し、2枚目は自分の控えとしてお持ちください。
- ・13時 50分以前にフィニッシュした場合は、公平性の保持のため地図を回収します。地図は、13時 50分以降受付付近で返却します。13時 50分以降のフィニッシュ時、または地図返却の際に正解表を渡します。

成績速報・表彰

- ・成績速報を受付付近に掲示します。13時 50分以降正解表も掲示します。
- ・15時 10分頃から、各クラス 3位までを表彰します。また障害を持つ方については、別個にパラリンピッククラスとして順位をつけ、その 3位までをそれぞれ表彰します。
- ・A クラス上位 3位までは、平成 18年度全日本トレイル・オリエンテーリング選手権大会 E クラスの出場資格取得を得ることが出来ます。

第 14 回全日本リレーオリエンテーリング選手権大会併設

【島内 88 箇所巡りお遍路オリエンテーリング大会】

主 催 :岡山県オリエンテーリング協会
 運営責任者 佐藤旭一
 競技責任者 唐樋一郎

共 催 :岡山県レクリエーション協会

後 援 :岡山県、岡山県教育委員会、笠岡市、笠岡市教育委員会、山陽新聞社、NHK 岡山放送局、山陽放送

協 賛 :(社)岡山県観光連盟、(財)岡山県スポーツ振興財団、(財)ワコースポーツ・文化振興財団、
 白石島観光協会、三菱自動車

協 力 :三洋汽船株式会社

開催日 :平成 17 年 12 月 19 日 (月)雨天決行・荒天中止
会 場 :笠岡市 B&G 海洋センター

『お遍路 0 競技に関する情報』

競技形式 スコアオリエンテーリング

- ・コントロールはどんな順番で回ってもかまいません。チェックは、ピン・パンチ方式です。
- ・コントロール総数は、88 箇所です。

競技規則

- ・(社)日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準じていますが、一部異なります。(下記競技に関する情報をご覧ください)

競技地図

縮尺 1 :7,500 等高線間隔 5m 通行可能度 4 段階表示 A3 ビニール袋密封

コース地図は、カラープリンタで印刷したものを使用します。

- ・お遍路札所設置の特殊性から、極めて近接(数 m)したコントロールがあります。この場合、ポイントの は若干誇張してずらしています。また と はかなりオーバーラップして書いています。
- ・地図記号は [SOM 2000]によりますが、特殊記号の表記は次のとおりです。

黒色の × ほこら、野外卓

制限時間および順位

- 制限時間は 3 時間です。コントロール 1 つにつき 1 点 (満点は 88 点)としますが、制限時間内にすべてのコントロールを回った競技者が複数いる場合、所要時間の早い人を上位とします。また、制限時間をオーバーした場合、1 分につき 1 点減点します。(1 分未満は切り上げます)

コントロール・コントロールカード・位置説明

- ・コントロールはすべてほこらで、地図上では黒の × で表記しています。ほこらの多くは岩の根元等にあり、現地付近では岩のほうがよく目立つ場合がありますが、ほこらの表記を優先しています。
- ・コントロール(ほこら)には、ほこら正面からよく見える近くの木などに次のような札(フラッグ)を紐で吊り下げています。



大きさは、縦 210mm、横 150mm の紙製ですが、ビニール袋で密封し、左上半分は白色、右下半分は赤色です。この札所番号がコントロール識別記号になります。

- ・コントロールカードの 1 の欄には霊山寺、2 の欄は極楽寺、88 の欄は大窪寺と いうようにコントロールの名称を表記しており、これ以外にコントロール位置説明はありません。札所番号に合う欄にパンチしてください。パンチはコントロール札と一緒に吊っています。

コース距離

- ・ベストルートで約 15km 強、登距離 850m です。

『お遍路 0 スケジュールと競技の流れ』

受付 8時 20分 ~ 8時 50分

< 事前申込者 >

- ・自分のコントロールカードを受け取ってください。

< 当日申込者 >

- ・参加申込用紙とコントロールカードに必要事項を記入の上、参加料を添えて受付に提出してください。参加料は 1,500 円です。

競技に必要な事前準備

会場に更衣室を用意します。自然の山野を行動できる服装で参加して下さい。

・コンパスが必要な方には貸出しいたしますが、紛失しないようご注意ください。万一、紛失された場合はコンパス補充費2000円をいただきます。

会場にコントロール札(フラッグ)のサンプルを掲示しますので確認しておいてください。

競技中会場以外に給水箇所はありません。ルート選択によっては、開龍寺境内付近の水道、および海水浴場付近に自動販売機がありますが、飲み物を持参されることをお勧めします。

スタート 9時20分

・スタート時刻の約10分前に召集しますのでスタート枠内へ集まってください。

・地図は5分前に渡しますので、スタートまでに回るルートを検討してください。一斉スタートです。

フィニッシュ(ゴール)閉鎖 13時

競技の途中であっても13時までには必ずフィニッシュしてください。

成績速報・表彰

・成績速報を受付付近に掲示します。

・13時頃から、男女それぞれ上位3位までを表彰します。

・また、制限時間内に88箇所すべてを回った方全員に、開龍寺の朱印を記念に贈呈します。

トレイルO選手一覧 (事前申込者のみ)

Aクラス				20名				
千葉	田中 徹	(47)	兵庫	西田 伸一	(48)	愛知	岡本 将志	(17)
神奈川	高橋 厚	(75)	愛知	山口 尚宏	(29)	愛知	河村 健太郎	(16)
東京	藤生 考志	(36)	愛知	石田 亘宏	(71)	愛知	桜井 郁也	(16)
大阪	辻村 修	(70)	愛知	松橋 徳敏	(46)	愛知	伴 毅	(16)
大阪	愛場 庸雅	(51)	愛知	戸田 瑛	(17)	愛知	岡野 英雄	(64)
東京	今井 信親	(64)	愛知	前澤 陽平	(17)	愛知	大野 聡生	(33)
大阪	坂本 博	(40)	愛知	宮地 慧	(17)			
Nクラス				3名				
岡山	高山 秀基	(55)						
広島	美藤 陽子	(39)						
岡山	湯浅 日出雄	(45)						

お遍路O選手一覧 (事前申込者のみ)

				5名			
京都	小比賀健司	(36)					
京都	小比賀少子	(32)					
神奈川	高橋 厚	(75)					
岡山	奥村 理也	(35)					
京都	中村 貴史	(24)					

【JOA からのお知らせ】

【コースプランニング講習会】

日本オリエンテーリング協会では、岡山での全日本リレー前日、下記のようにコースプランニングの講習会を行います。コースプランは、オリエンテーリングの根幹を支えるスキルですが、体系的な学習の機会はほとんどありません。最新のコースプランの考え方なども含めて、コースプランの基礎を実習も交えながら行います。

・日時：12月17日 12時30分から2時間程度（詳細は申込者に連絡）

・受講定員：20名

対象者：対象となるレベルは特に設定しませんが、一度は自分でコースプランの経験をした人のほうがより意義がある講習を受けられるでしょう。

持ち物：筆記用具、等。申込者に連絡

参加申し込み

日本オリエンテーリング協会事務局まで以下の事項をお書き添えの上、メールで申し込んでください。

メールがない場合ファックスまたは電話でも結構です。なお参加費は、ディレクター、インストラクター、競技者登録者は1000円、それ以外の方は2000円です。参加費は当日徴収します。キャンセル料はいただきませんが、資料準備の関係上、事前に必ずご連絡ください。

申し込み先：

日本オリエンテーリング協会 joa@hear.to

電話：03-3467-4548 ファックス：03-3467-4549

申し込み事項：コースプランニング講習会

氏名

年齢

連絡先電話

連絡先電子メールアドレス

PC持込 有 無（どちらかを残す）

O - cadの利用歴 ____年（初心者は0を記入）

該当があれば で囲ってください

競技者登録者 ディレクター インストラクター

【JOA オープンミーティング】

6月の総会で、会長を含めて本協会の主要な役員が交代しました。また事務局も長年勤務された古賀、久保両氏が退任されました。新役員事務局一同、今後もますますオリエンテーリングと当協会の発展に努力する所存ですが、そのためには各都道府県協会やオリエンティアの皆さんの意見と協力が欠かせないと考えています。

そこで以下のように、JOA と各都道府県協会、一般オリエンティアの意見をインフォーマルに交換する場を設けました。お気軽に参加いただき、現在のJOAの運営に対する考え方をご理解いただくとともに、今後に資するご意見を頂戴できれば幸いです。

特に開催地近隣の各都道府県協会の関係者の方の積極的な出席を期待しています。

第三回：12月17日 岡山県白石島（全日本リレー前日）

前日の開会式・監督会議の前の1時間半程度を予定しております。詳細については当日掲示いたします。

いずれも専務理事、事務局長、他が出席の予定です。